

健康経営の取り組み

アキレスは、従業員が健康を増進して笑顔があふれる会社を目指し、健康経営を推進しています。

健康経営宣言

「社会との共生」と「顧客起点」を共に重要な価値と位置づけ、持続可能な社会の実現に貢献し、社会全体の幸福度を高めていくという企業理念のもと、従業員一人ひとりを最も重要な資産と捉え、健康経営を推進します。

心身の健康増進と働きがいの向上を通じて、生産性・創造性・競争力を高め、企業価値向上の実現を支えます。誰もが長期的に安心して働くことができ、やりがいを感じられる環境づくりに取り組んでまいります。

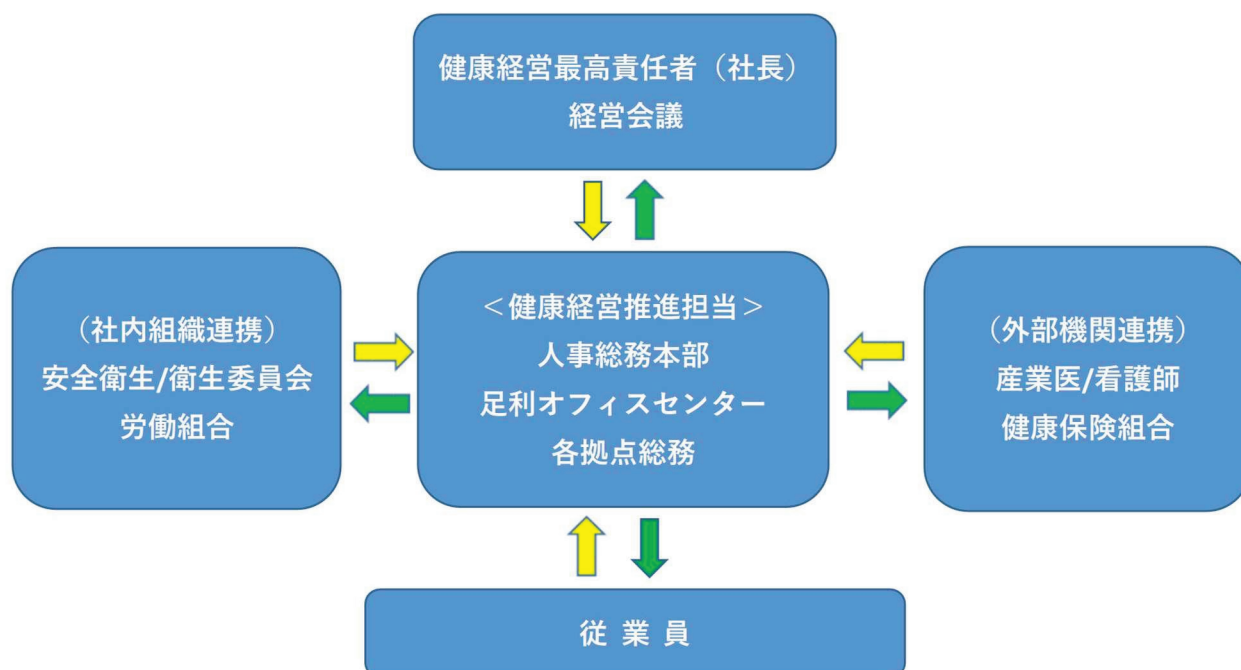
2026年6月30日

アキレス株式会社

代表取締役社長 日景 一郎

健康経営推進体制

代表取締役社長を最高責任者とし、健康保険組合や産業保健スタッフ等と連携して健康経営を推進しています。健康経営推進会議で健康経営に関する目標、方針、施策の立案を協議し、決定した内容は経営会議に報告等のうえ（安全）衛生委員会等で共有し、各事業場で健康経営を展開しています。

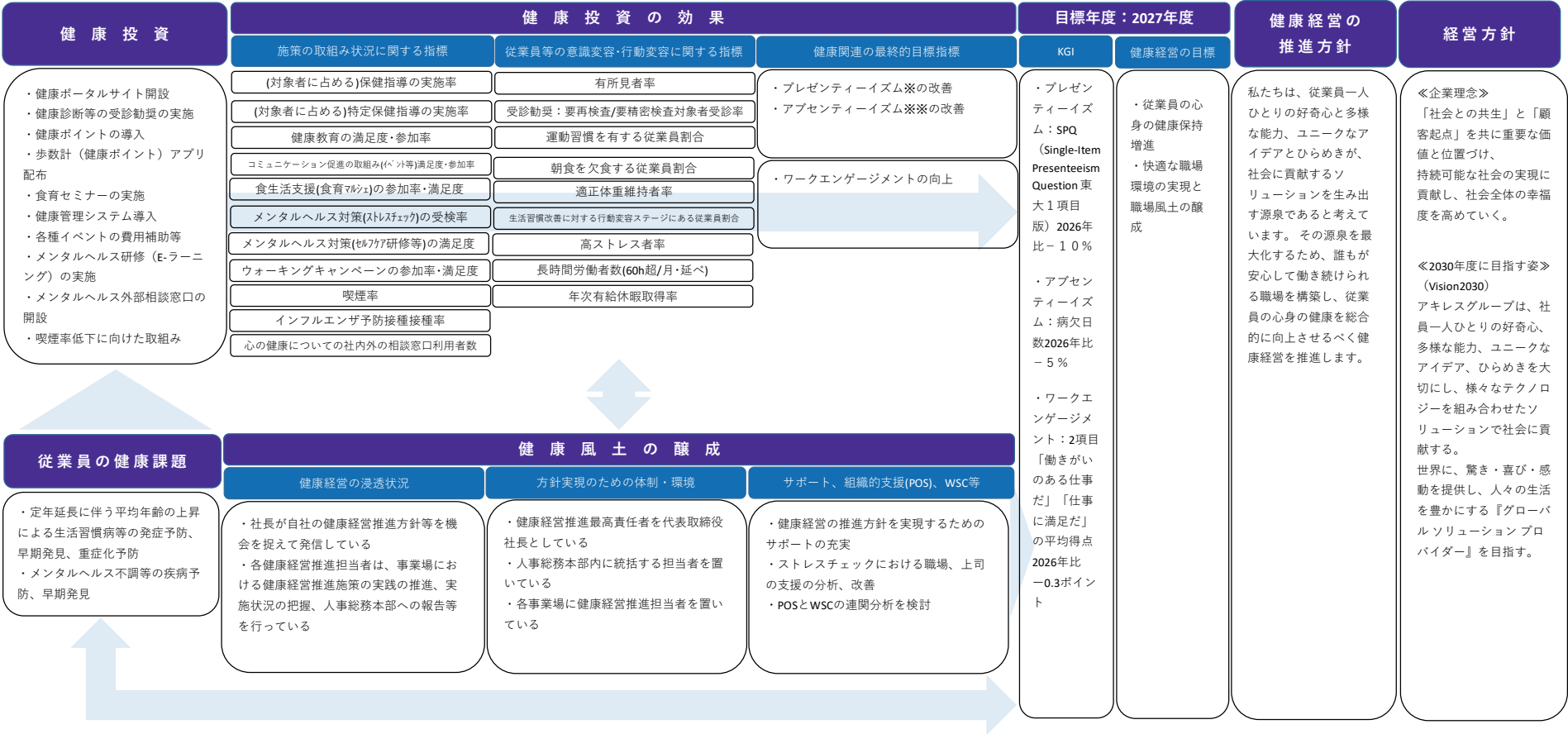


健康経営の課題と実績

健康投資と健康課題等のつながりを「健康経営戦略マップ」にまとめています。

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標として、「特定保健指導の実施率」等と「有所見者数」等を掲げており、これらが改善することで「プレゼンティーズム・アブセンティーズムの改善」「ワークエンゲージメントの向上」につなげ、経営課題である組織の生産性向上による会社の持続的成長の実現を目指していきます。

2026アキレス健康経営戦略マップ



※プレゼンティーズム：出勤しているにもかかわらず、心身の不調によって本来の業務パフォーマンスや生産性が低下している状態
※※アブセンティーズム：健康問題や心身の不調を理由に欠勤や休業をしている状態

健康経営に関連する目標指標とその実績値は、以下のとおりです。

項目	実績		2026年度目標
	2024年	2025年	
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
適正体重維持者率	59.8%	集計中	62.0%
喫煙率	26.7%	集計中	24.0%
ストレスチェック受検率	87.5%	集計中	90.0%